



# ちば市議会だより

■発行/千葉市議会 ■編集/千葉市議会広報委員会 ■住所/〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1  
■電話/043-245-5472 ■FAX/043-245-5565 ■ホームページ/https://www.city.chiba.jp/shigikai/top.html

令和8年(2026年) **5月1日** No.132

今回の議会 | 第1回定例会(2月) | 第2回定例会(6月) | 第3回定例会(9月) | 第4回定例会(12月)

## 第1回定例会を開催 ～令和8年度予算案を慎重に審議～

第1回定例会は、2月18日～3月17日の会期で、初日に物価高対策に係る補正予算議案を可決しました。その後、代表質疑(2・3面)を行うとともに、予算審査特別委員会で令和8年度予算案に対する分科会審査(1面)・意見表明を行い、常任委員会で補正予算・条例議案などを審査しました(2・3面)。慎重審議の後、議案81件を議決しました(4面)。

### 予算審査特別委員会

委員長 石川 弘 副委員長 酒井 伸二

令和8年度予算案を審査するため、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置しました。分科会審査、意見表明、採決を行った結果、各会計予算を原案どおり可決し、指摘要望事項を市長に提出しました。



指摘要望事項

### 分科会

専門的な見地からの詳細な質疑応答

3月2日～5日にかけて、内容が多岐にわたる予算議案をより詳しく審査するため、委員会は分野別に5つの分科会に分かれて行いました。質疑の一部をご紹介します。

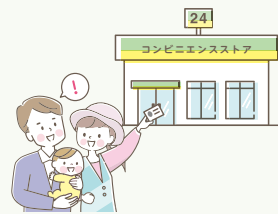
分科会	所管事項
総務	危機管理、防災、総合計画、行政改革、財政など
保健消防	保健医療、高齢者・障害者の福祉、救急、消防、病院など
環境経済	市民協働、文化・スポーツ振興、環境保全、ごみ、経済振興、農業など
教育未来	こどもの福祉、子育て、教育、生涯学習など
都市建設	まちづくり、公園、住宅、道路、上下水道など

### 総務分科会

所得証明書コンビニ交付10円キャンペーンの趣旨は

**問** 令和8年度に所得証明書のコンビニ交付サービス10円キャンペーンを行うとのことだが、その内容と目標とする利用率などについて伺う。

**答** コンビニ交付対象の証明書のうち、最も利用率が低い所得証明書について、認知度・利用率向上のため、児童手当の申請などで発行が多くなる6月から8月までの3か月間、手数料を通常の250円から10円にする。6年度の所得証明書発行におけるコンビニ交付の利用率は18.1%だが、30%程度まで引き上げることを目標にしている。コンビニ交付は、夜間・休日でも証明書が取得できるほか、窓口の混雑緩和にもつながるため、市民の待ち時間削減や職員の事務負担軽減が期待できる。



### 保健消防分科会

市立病院における救急体制強化の取り組みは

**問** 令和8年度から10年度までが計画期間の第6期病院改革プランでは、救急体制を強化し、救急患者の応需率向上を目指すこととしているが、救急体制強化の取り組みを伺う。

**答** 青葉病院は積極的な夜間救急受け入れを、海浜病院は新病院開院に向け救急医の段階的な増員を行っている。さらに、青葉病院では、7年5月に千葉大学医学部附属病院と協定を締結し、大学病院に救急搬送され初期処置を終えた患者の転院受け入れを可能とした。また、海浜病院では、7年10月から消防ヘリによるドクターピックアップ方式での救急活動<sup>\*1</sup>に参加している。これらの取り組みを通じ、救急患者の応需率向上に努めていく。



### 環境経済分科会

自転車ヘルメット購入費助成の概要は

**問** 自転車乗車中の交通事故による被害を軽減するため、市内在住の高校生年代のヘルメット購入費用を助成することとのことだが、助成額、同年代を対象とした理由、期待する効果について伺う。

**答** 市内の協力店舗で購入した安全基準を満たすヘルメットに対して、2,000円を助成する予定である。県内の自転車事故被害者数では、他の年代と比較して高校生年代が突出して多いことなどから、同年代を対象とした。また、4月から自転車の違反行為に対しても適用される交通反則通告制度<sup>\*2</sup>に関する動画の視聴を助成の条件とする予定であり、自転車の安全利用に関する意識の向上やヘルメット着用率の向上などを期待している。

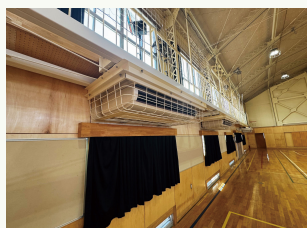


### 教育未来分科会

学校体育館冷暖房の利用開始時期や物価高騰の影響は

**問** 令和7年度に整備した中学校などの体育館冷暖房設備について、学校と地域それぞれの利用開始時期と、8年度整備予算への物価高騰の影響に対する考え方について伺う。

**答** 7年度は中学校など30校に整備しているが、学校については、施工中の1校を除き、3月から主に卒業式やその予行練習などの行事で利用を開始したほか、地域については、6月からの利用開始を予定している。また、8年度の整備予算は、資材価格などの物価高騰も考慮しているものの、高騰の程度により事業費に影響が生じる可能性もあることから、引き続き物価の動向を注視しながら適切に対応していく。



### 都市建設分科会

路線バスやタクシーの運転手確保への支援は

**問** 深刻化する路線バスやタクシーの運転手不足に対する事業者の取り組みへの支援について、令和8年度の内容とこれまでの実績を伺う。

**答** 持続的な公共交通ネットワーク確保のため、事業者が取り組む運転手養成と人材確保に対し支援を行う。運転手養成については、路線バス・タクシー事業者を対象に、二種免許取得費用を支援する。人材確保については、喫緊の課題である路線バスの維持確保に向けて、路線バス事業者を対象とし、新たに外国人や兼業・副業の運転手確保に向けた勤務管理システム費用の支援などを行う。2年度から6年度までの実績として、バス運転手82人、タクシー運転手137人が養成された。



### 用語解説

- ※1 ドクターピックアップ方式での救急活動  
重症傷病者が発生した場合に、救急車と消防ヘリを同時に出動させて、救急現場付近の緊急時離着陸場へ医師を搬送し、迅速に医師が治療を開始することで救命率の向上を目指すための取り組み。
- ※2 自転車の違反行為に対しても適用される交通反則通告制度  
道路交通法の改正により、4月1日から16歳以上の自転車運転者の交通違反(信号無視や一時不停止など)に青切符による反則告知を行い、反則金の納付を通告するもの。